

■ 今回訪問した部署・訪問場所

部署(役員)名	訪問場所	目的
上田代表取締役社長 (京阪グループCSR委員会 委員長)	本 社	・CSR経営への取り組みに関するインタビュー調査
西田取締役専務執行役員 (安全統括管理者)		・安全の取り組みに関するインタビュー調査
経営統括室経営政策担当 (CSR)		・CSR活動の概況に関するインタビュー調査 ・報告書記載のコーポレートガバナンス、コンプライアンスの情報に関するインタビュー調査 ・報告書記載のCSR経営に関する情報についてのインタビュー調査
		・環境保全活動の概況に関するインタビュー調査 ・報告書記載の環境情報に関するインタビュー調査
経営統括室広報宣伝担当 (お客さまセンター)		・お客さまセンターおよびステークホルダーへの対応に関するインタビュー調査 ・報告書記載の社会性情報に関するインタビュー調査
経営統括室人事担当		・従業員の労働環境、労働安全衛生への取り組みに関するインタビュー調査 ・報告書記載の従業員の労働環境、労働安全衛生に関する情報についてのインタビュー調査
鉄道企画部	・安全マネジメントに関するインタビュー調査 ・報告書記載の安全への取り組みに関するインタビュー調査	
鉄道事業部技術課(土木)	枚方事務所	・列車騒音低減技術検討プロジェクトに関するインタビュー調査
鉄道事業部技術課(電気)、 電気課、総合指令所	枚方事務所、 伏見変電所、 中書島事務所ほか	・鉄道電力削減プロジェクトに関するインタビュー調査 ・環境負荷データの数値に関する調査・検証 ・PCB保管状況の確認(淀PCB保管庫) ・伏見変電所および電気指令所視察
鉄道事業部技術課(車両)、 車両課	寝屋川車両工場	・車両等鉄道関連の保守に関するインタビュー調査 ・環境負荷データの数値に関する調査・検証 ・寝屋川車両工場の視察および同工場内の廃棄物処理状況の確認
鉄道事業部運転課	大阪列車区	・安全対策の概況に関するインタビュー調査
鉄道事業部研修所	枚方事務所(研修所)	・運転士、車掌の教育・養成に関するインタビュー調査および視察
お客さまサービス事業部営業課	中書島事務所	・CS活動に関するインタビュー調査 ・報告書記載の駅での顧客対応等に関するインタビュー調査



▲ 社長インタビュー



▲ 安全統括管理者インタビュー



▲ 寝屋川車両工場の視察



▲ 研修所視察

第三者意見を受けて

当社にとって二回目の発行となる本年のCSR報告書では、鉄道事業法により公表が義務付けられている安全報告書を兼ねるとともに、CSR活動の可視化を課題として取り組みました。

CSR経営評価意見書では、安全に対する取り組みでは高い評価をいただきましたが、ご指摘のとおり、CSR活動全体を体系的に推進するまでには至っておらず、今後着実に活動を前進させ、CSRのPDCAサイクルを構築していきたいと考えています。また、昨年開設しましたお客さまセンターやステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションの場を活用して、ステークホルダーの皆さまとの対話

を深め、当社のCSR活動へのご理解を深めていただくことを推進していきたいと考えております。

当社の環境負荷につきましては、鉄道事業の電力消費量削減が最大の課題と認識しており、今後、引き続き電力消費量の削減策を検討していくとともに、社会に「環境負荷の少ない鉄道」をアピールしてまいります。

平成20年6月

京阪グループCSR委員会 副委員長
取締役専務執行役員

櫻井 謙次

